

職員の皆さん

横浜市長 林 文子

## 令和2年度予算編成スタートにあたっての 市政運営の基本的な考え方

### （これまでの取組と成果）

市長に就任して10年が経ちました。これまで、横浜市の成長と発展を願って、職員の皆さんとともに走り続けてきました。いつも支えていただき、本当にありがとうございます。

保育所待機児童の解消、女性活躍の推進、教育・福祉施策の充実、交通・道路網の整備、中小企業・商店街の振興、国際貢献などに取り組んできました。また、毎年開催している花と緑あふれるガーデンネックレス横浜、芸術フェスティバルも、横浜の魅力として定着しています。

そして、国内外からの企業誘致、アフリカ開発会議をはじめとした数多くの国際会議・スポーツ大会の開催、SDGs 未来都市への選定、海外諸都市との連携強化などを通じて、横浜の信頼を築き、成長を遂げてきました。

### （予算編成に向けて）

令和の時代、最初の予算編成です。2年度は、いよいよ東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されます。横浜港は、ワールドクラスのクルーズポートとして飛躍します。また、横浜環状北西線が開通、パシフィコ横浜ノース・横浜武道館などもオープンし、一層の賑わいと活気が生まれます。

こうしたチャンスをいかし、インバウンドなどの観光誘客、プラットフォームを通じた企業のイノベーション創出、交通ネットワークづくり、そして、郊外部の活力へとつなげていきます。

また、福祉、子育て支援、教育、医療、環境、防災など、市民生活の安全、安心を支える分野については、現場重視で、さらにきめ細かく迅速に対応できるよう進めていきましょう。

新市庁舎での業務がスタートします。効率的な業務の執行と長時間労働の是正は待ったなしです。確実な遂行をお願いします。

### （新たな挑戦）

先日、「IRの実現に向けて」を発表しました。また、新たな劇場整備の検討も進めています。横浜の将来を見据え、決断しました。

横浜は、人口減少と少子高齢化というかつてない局面を迎えています。こうした現状を直視し、さらに力強く発展できる横浜をつくっていかねばなりません。そのためには、新たな発想で挑戦を重ねていくことが何よりも大切です。

「チーム横浜」で、しっかりと進めていきましょう。

以上の考え方に基づいた、施策推進・予算編成・組織運営の重点方針は、次のとおりです。

# 施策推進・予算編成・組織運営の重点方針

## 施策推進

### ■ 目標達成に向け取組を加速

令和2年度予算は、中期4か年計画の3年目に当たります。計画の目標達成に向けては、令和2年度  
の取組が鍵となります。

安全・安心な市民生活の確保に必要な事業を着実に進めることはもちろん、人口減少・超高齢社会が  
進展する中であっても、将来にわたり、市民一人ひとりが夢と希望を感じられる横浜の実現に向け、前  
例にとらわれない大胆な発想と手法によって目標達成に挑みます。

また、施策の推進に当たっては、SDGsや地域コミュニティの視点を踏まえるとともに、積極的に  
データを活用し、効果的・効率的に取組を進めます。

## 予算編成

### ■ 「施策の推進」と「財政の健全性の維持」の両立

「横浜市将来にわたる責任ある財政運営の推進に関する条例」を踏まえ、必要な施策・事業を推進し  
つつ、計画的な財政運営により、中期4か年計画で掲げた「横浜方式のプライマリーバランスの計画期  
間通期での均衡確保」と「一般会計が対応する借入金残高の管理」等の財政目標の達成に取り組みます。

### ■ 令和2年度実施が不可欠な取組を優先的に予算化

各区局において、課題・ニーズをしっかりと捉えるとともに、中期4か年計画で重点的に取り組んで  
いく政策など、令和2年度に実施することが不可欠な施策・事業について優先的に予算化します。

### ■ 歳入確保の徹底

国や県等の補助金の確保など、歳入確保に向けた取組を推進します。横浜市資産活用基本方針を踏ま  
えて適正な資産管理を図り、利活用が可能な資産については、公共公益的な利用をはじめ、財源確保に  
向けた売却や貸付等を進めます。

## 組織運営

### ■ 徹底した事務事業・執行体制の見直し

厳しい財政状況の中で、必要な施策や事業等を着実に推進するため、不断に事務事業を見直し、効率  
的な執行体制づくりを徹底します。

### ■ 市民や社会の信頼・要請に応える行政の推進

本市職員として自覚と誇りを持って自ら考え行動するとともに、風通しの良い職場風土を醸成し、リス  
クを識別して対応策を講じるなど、不祥事の防止と業務の適正・適切な執行確保に取り組みます。

### ■ ワークスタイル改革の実現と長時間労働の是正

新市庁舎移転を機に、ワークスタイル改革に取り組むとともに、ワーク・ライフ・バランスの観点か  
ら、長時間労働の是正を強力に進めます。

### ■ 市民の視点に立った行政サービスの提供と地域や民間主体との協働・共創

行政サービスのさらなる充実や、社会・地域課題の解決に向けて、区局連携や区役所の機能強化を一  
層推進するとともに、各施策で積極的に民間との連携を進めます。